

ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	NO.B-2		調査位置							北緯	36° 40' 02.0000 "			
発注機関	栃木県宇都宮土木事務所				調査期間	2009-11-02 ~ 2009-11-06					東経	139° 52' 40.0000 "		
調査業者名			主任技師		現場代理人		コ ン 定 者				ボーリング責任者			
孔口標高	198.94 m	角	上		方向	北 0° 	地盤勾配	鉛直 0° 	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具			
総掘進長	11.23 m	度	下		方向	西 270° 	地盤勾配	鉛直 0° 	使用機種	エンジン	ポンプ			

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状 図	土質 区分	色調	相対 密度	相対 稠度	記事	地層 岩体 区分 ／ 測定 月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取 採取 方法	室内 試験	掘進 月日
											深度 (m)	10cmごとの 打撃回数 ／ 貫入量 (cm)			深度 (m)	試験名 および結果				
												0 10	10 20	20 30						

	198.64	0.30	0.30		礫 (G)	暗灰			上位As5cm。礫径10から35mm碎石。盛土。														
1	197.99	0.65	0.95		礫混リシルト (M-G)	暗褐		軟らかい	礫径10から50mm混入。含水比は下位から中位。やや土質締まる。														
2					礫混リシルト質粘土 (CH-GM)	暗褐		軟らかい	埋土層。礫径10から25mm混入。含水比は下位から中位。少量の砂分混じる。土質やや乱れる。	11/04 1/30	1.15 0	1/7	1/24	1/31	1								
3	196.39	1.60	2.55		シルト (M)	暗褐		軟らかい	粘性性下位。土粒子は均一含水比は中位。軟弱層。	11/04 2/25	2.15 1	1/12	1/9	1/11	3/32	3							
	195.99	0.40	2.95		礫混リ粗砂 (CS-G)	暗褐		非常に緩い	礫径2から5mm混入。層厚2から3cmの腐植土挟む含水比は高位。		3.15 1	1/26	1/15	2/41	1								
4	194.89	1.10	4.05		腐植土 (Pt)	暗褐		軟らかい	全体に木片や腐植物等の有機物多く混じる。軟弱で土質が緩い。含水比は高位。臭気がある。		4.15 1	1/12	1/15	1/12	3/39	2							
5	193.84	1.05	5.10		シルト質粗砂 (CSM)	暗褐		軟らかい	全体に中粒砂多く混じる。粗粒3cmの腐食物層を挟む。含水比は中位から高位。		5.15 1	1/46		1/46	1								
6	193.14	0.70	5.80		砂混リシルト (M-S)	暗褐		軟らかい	上位、有機物挟む。6.0mより軽石挟む。全体に微細砂混じる。粘性性は中位。6.50mより礫径5から10mm混じる。		6.15 1	1/33		1/33	1								
7	191.99	1.15	6.95		粘土質砂礫 (GSC)	暗褐灰	密な		礫径10から35mm主体。間隙に凝灰質粘土を含む粗粒砂充填。含水比は中位から高位。全体的に締まる。		7.15 15	10	10	35/30	35								
8	191.09	0.90	7.85		凝灰岩 (TI)				コアは棒状。礫混じり固結砂状。RQD=90%以上。岩質はやや軟質でハンマーで叩くと重い音。割れやすい。全体に亀裂は少ない。岩盤状態は、概ね良好。コア採取率は95%以上。含水比は中位から高位。		8.15 12	17	21/9	50/29	>50								11/04
9						緑灰		非常に密な			9.15 11	15	24	50/30	50								
10											9.45 10.15	14	25	2/22	>50								
11	187.71	3.38	11.23								10.37 11.15	50/8		50/8	>50								11/05